

名張市立病院だより きらり

No. 3

発行/名張市立病院 〒518-0481 三重県名張市百合が丘西1-178
☎0595-61-1100 (代表) ☎0595-64-7999 http://www.city.nabari.mie.jp/hospital hp-zimu@city.nabari.mie.jp

朝もやの青蓮寺湖



冬の青蓮寺湖です。湖の水の方が温かいのです。水蒸気が、シんと冷え込んだ空気に朝もやとなって湧きあがってゆきます。ちょっと早起きして、都会では楽しめない豊かな自然のなかで、グッと背伸びしてみませんか。新鮮な大気が身体をリフレッシュしてくれます。

この青蓮寺湖には、手をたたいて呼ぶと人なつこく寄ってくる鴨も暮らしています。
(写真・文：「きらり」編集委員[市民ボランティア]：五師文平さん(名張市百合が丘在住))

ナースデーシヨンから

● 当院の透析室は、平成9年に5床から開始しましたが、透析を必要とされる患者さまが増加し、現在11床で行っています。

● てはならない治療法です。治療は、火・木・土曜日(昼2回、月・水・金曜日は昼2回・夜1回)となっています。「腎不全」の治療は、平均週3回で1回あたり約4時間かけて血液をきれいに

きらりな人

私は、平成4年に看護師免許取得後、奈良市内の病院で精神科に勤務してまいりました。その後、平成7年に救急救命士の資格を取得し、名張市立病院開院の1年前に名張市職員として採用されました。

開院にあたり、三重大学医学部附属病院の手術室で研修をし、さまざまな専門知識や技術を学びました。以降、当院では手術室と救急外来で勤務しています。勤務先は、奈良市内の病院で精神科に勤務してまいりました。その後、平成7年に救急救命士の資格を取得し、名張市立病院開院の1年前に名張市職員として採用されました。

急外来で勤務しています。救急外来では、突発的な病気や事故に見舞われ、しかも生命の危機に直面している患者さまもいらつしやいます。看護師として、どのような救急患者さまに直面しても、慌てたり、戸惑ったりしないように日々努力しています。また、患者さまの危機的状況での治療と同時に、ご家族への配慮も



古宇田 豊 (救急外来兼務)

する治療です。また、緊急透析を要する場合には、随時治療が受けられるような体制を整えています。

私たちは、患者さまが在宅での生活がお困りにならないように医療スタッフ間の連携を密にしています。また、治療を積極的に受けていただけのように、日常生活における注意事項の説明や定期的な患者さま学習会、季刊誌の発行などを行っています。

● これからも安心・安全・確実な治療が提供できるように、日々業務に取り組みしていきます。最後に私たちが患者さまと



<基本理念>

市民の皆さまに親しまれ信頼される病院を目指します。

<基本方針>

- ・患者さまの権利を尊重し、理解と納得に基づく良質で安心できる医療を行います。
- ・地域の診療所、病院と連携して、地域医療、救急医療の充実に努めます。
- ・地域に開かれた病院を目指し、ボランティア、学生などを進んで受け入れ、市民との交流を深めます。
- ・公共性と経済性を考慮した健全な病院経営に努めます。
- ・初心を忘れず、日々研鑽し、働きがいのある明るい病院を創造するよう努めます。

診療室からの実況中継

診療に関するお問い合わせは
名張市立病院医療管理室まで

☎0595・611100 (内線2158)



手術で治る痴呆症

「正常圧水頭症」について



副院長兼脳神経外科部長
平松謙一郎

手術で治る痴呆症

水は一定の量、脳内部にも備蓄されており、この備蓄されている場所を「脳室」と呼びます。水の1日産生量と吸収量は同じなので、脳室中の水の量も一定なのです。しかし、なんらかの原因で、水の吸収が障害されますと、水の総量は増え、脳室も大きくなってしまいます。この変化が急激ですと、激しい症状も出現しますが、極めてゆっくりと水が増える

高齢化社会に伴って、痴呆症はごく身近な問題になっていきます。アルツハイマー病など、お聞きになったこともあると思われますが、多くのかたがたは「歳だから仕方のないもの」とお考えではないでしょうか。確かに、多くの痴呆症は有効な治療手段がなく、改善させることは困難です。しかし、痴呆症のなかには、簡単な手術で劇的な改善が得られるものもあるのです。今日はその代表的な疾患として、「正常圧水頭症」についてお話しします。

脳は非常に柔らかい臓器で、それが硬い頭蓋骨という容器に入っています。走ったり、少々頭を打つたりしても平気なのは、この頭蓋骨の中に水(脳脊髄液)が入

は確定は困難で、鑑別のためにはやはりCT撮影が必要となります。CT撮影で、ある程度その疑いが持たれ、そして、さらに詳しい検査を経て、「正常圧水頭症」という診断がつかます。診断が確定されれば、手術により脳室へチューブが挿入され、余分な水を排

除することにより水頭症は軽快します。1週間から2週間で痴呆などの3症状も大きな改善が見られるようになります。3つの症状が進行し、お困りになっている場合は、一度、CT検査を受けてみては良いのではないのでしょうか。

「肝硬変」と「肝臓がん」

肝臓障害の発見には定期的な検診を



内科医長 山中 猛成

肝臓の障害が長期に及ぶと、肝臓の細胞が壊れ続け、次第に線維が蓄積して、肝臓が硬くなります。このような状態を「肝硬変」と呼びます。

「肝硬変」は肝疾患の終末像で、肝機能が低下することで、「肝不全」(お腹に水・リンパ液が溜まる腹水・顔や体の皮膚が黄色くなる

がん」の発生率は増加につながっています。日本では、「肝臓がん」による死亡者数は、この25年での約3倍に増加し、現在、年間死亡者数は3万人を超えており、がんの死因順位第3位を占めています。

「肝臓がん」ができたとしても早期に発見することにより、治療の選択の幅も広がるため、放置することなく定期的な検査(腹部超音波検査、CT・MRI検査、血液検査)を受けることが必要です。

「肝臓がん」の予防法と当院での治療

【「肝臓がん」の予防法】

- ①40歳以上の方は、HCV抗体(注2)・HBs抗原検査(注3)を1回は行う。
 - ②①の検査が陽性の場合、ウイルス核酸の有無、「肝硬変」の進展度を確認する。
 - ③治療を必要とする例は、抗ウイルス薬、あるいは肝の抗炎症薬を用いて治療する。
- *近年、慢性C型肝炎患者においては、ウイルス型・量に応じてINF製剤(注4)(ベグIFN、コンセンサスINF)を使い分けることによりウイルス駆除率の進歩がみられます。

【当院での治療法】

肝機能・腫瘍数・占拠部位に応じ、外科的切除や内科的治療として次のような専門治療を行なっています。

- ①経カテーテル肝動脈塞栓療法
 - ②エタノール局注療法
 - ③ラジオ波焼灼療法
 - ④リザーブ留置による抗がん剤動注療法
- (注1) 食道静脈瘤：食道の静脈にできた瘤
(注2) HCV抗体検査：C型肝炎ウイルスに感染しているかを明らかにする検査
(注3) HBs抗原検査：B型肝炎ウイルスに感染しているかを明らかにする検査
(注4) INF製剤：インターフェロン製剤。ウイルスに感染したときに体内で作られるタンパク質の一種。インターフェロンは、白血球やリンパ球といった細胞が作られ、ウイルスを排除したり、ウイルスの増殖を抑える効果がある。

市立病院内にあるリハビリテーション室



開院当初、名張市では専門スタッフがいる施設は当院だけでしたが、現在では介護保険で利用できるリハビリテーション施設も増え、当院に併設する介護

力しています。 救急病院である当院のリハビリテーションとして、患者さまが1日でも早く退院され、可能な限り復帰に近づけるように、より良い医療サービスの提供に努力しています。

コメディカル ほっとらいん

～リハビリテーションとは～

市立病院リハビリテーション科 (理学療法士3人、作業療法士1人、言語聴覚士1人、助手1人) では、病氣・けがにより生じた障害を持つ患者さまで医師が必要と認められたかたに対して、理学療法・作業療法・言語療法を提供しています。

「立つたり座ったりから移動動作などの基本的動作能力の獲得」に対しては理学療法士が、「日常生活動作から職業動作に至る応用動作能力の獲得」には作業療法士が、「言語や飲食物の飲み込み機能の改善・獲得」に対しては言語聴覚士が対応し、それぞれの目的に応じた治療を提供しています。

老人保健施設「ゆりの里」でも、介護認定を受けたかたに対して専属の理学療法士によるリハビリテーションを提供しています。

最後に、リハビリテーションは本人の能力を最大限に引き出すために行われる手段であり、私たちは潜在的な能力と残存能力を引き出すお手伝いをさせて頂いております。(リハビリテーション科主任：平岡孝行)



『リハビリテーション』という言葉の由来

リハビリテーション (Rehabilitation) とは、Re (再び) とhabilitation (適する) という2つの語源から成り立っています。

リハビリテーションは、比較的新しい言葉で、復帰・復職・更生するなど、さまざまな意味があり、最終的に『リハビリテーション』という名称に落ち着きました。従って、そのとらえ方の範囲は、社会的なとらえ方から医療・教育・職業など各分野にまで至ります。その中の一部として、身体的・精神的なりハビリの部分で「医学的リハビリテーション」と言います。

ボランティアの和

心にひびく生花

「花は野にあるように」が私の信念



名張市立病院は、たくさんのボランティアのかたに支えられて運営されています。今回は、開院後まもなく、院内3カ所に生花作品を展示頂いている深田歳子先生 (小原流) にお話を伺いました。

Q. 院内に作品を展示頂くようになった“きっかけ”を教えてくださいませんか？

A. 私の夫が、数年前に市立病院で手術をしていただきましたが、おかげさまで入院から11日目に退院することができました。「何かお礼がしたい」という気持ちから、お花を生けるようになりました。

Q. 院内で作品づくりをされているときに、みなさんから声を掛けられますか？

A. 「もう菜の花が咲いたの」とか「モミジの季節ですね」などと、いろんな人から声を掛けていただきます。私は、入院されているかたに、少しでも“季節を感じてもらいたい”という気

持ちでお花を飾らせていただいています。

Q. 展示作品の花は、いつも美しいですね。

A. 作品に使用しているのは、そのあたりに咲いている草花ですよ。桔梗が丘や自分の庭で咲いているものを持って来ています。最も四季を感じるの、野にある草花です。皆さんには、野の花を見ていただくほうが、季節を感じてもらえていいかなと思っています。

Q. 先生にとって“生花”とは？

A. 「花は美しい」ので、私は、「その美しい心をもらいたい」という一心です。私にとって“生花”は、生命力ですね。



視能訓練士：山口智子

名張市立病院では、視能訓練士は、診療部眼科に所属し、眼科外来において、視力検査、眼圧検査、屈折検査の他に、色覚、角膜曲率半径、角膜内皮細胞数、眼位、眼球運動、両眼視機能(網膜対応立体視)、網膜電位図、視野、眼鏡処方などの検査や、斜視・弱視の訓練に携わっています。

これらの検査結果が、適切な診断治療につながることから、より正確に、これらの検査が行われるよう努めています。(診療部眼科視能訓練士：山口智子)

Q 視能訓練士とは？

A 視能訓練士とは、眼科医の指示のもとに、眼科に係る検査や、両眼視機能の異常をもつ斜視や弱視の矯正訓練を行うものです。

Q and A

病院ボランティア募集!!

外来 (月～金曜日の午後1時～4時にお手伝い頂けるかた)

主な業務 再来受付機の操作説明、患者さまの診察室への誘導など

病棟 (空き時間を利用してお手伝い頂けるかた)

主な業務 患者さまの話し相手・散歩、検査・リハビリなどへの移動介助、シーツ交換など

その他 (空き時間を利用してお手伝い頂けるかた)

病院周辺の草花の手入れ、剪定作業、草引き作業

申込方法 電話で市立病院医療管理室 ☎0595・61・1100 (内線2158) へ

外来診療担当表

平成16年12月22日現在

		月曜日		火曜日		水曜日		木曜日		金曜日	
		午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後
内科 循環器科	第1診	山門		山門		櫻井		山門		石須	
	第2診	高村		岡本		石須		田中		黒田	
	第3診	山中		担当医		山中		黒田		伊藤(神経内科)	
	第4診	岡本				岡本	堅村(*5)	岡本		高村	
	第5診	石須		石須(*1)		米田		櫻井		米田	
	第6診					堅村(*6)		山中(*3)			
泌尿器外来・神経内科外来		金原(泌尿器科)(*3)				鈴木(泌尿器科)(*3)		佐々木(神経内科)(*4)			
外科	第1診	本泉	本泉	竹内	浦田	本泉	本泉	竹内	本泉	本泉	浦田
	第2診	浦田		浦田(*8)		和久田		浦田	和久田(*7)	坪内(*8)	
脳外科	第1診	乾		平松		平松		乾・丘田		丘田	
整形外科	第1診	園田		西田		飯田		大角		大角	
	第2診	西田		園田		大角		飯田		西田	
	第3診			飯田				園田			
小児科	第1診	登	小川(*10)	高村	高村(*11)	小川	小川(*10)	小川	小川(*12)	高村	高村(*10)
	第2診	小川									
眼科	第1診	川野	(検査)(*2)	川野		川野	(検査)(*2)	川野	(検査)(*9)	川野	(検査)(*2)
	第2診	八木	(検査)(*2)	八木		八木	(検査)(*2)	八木	(検査)(*9)	八木	(検査)(*2)

...初診外来(内科・循環器科以外は第1診が初診外来) (*1)... \wedge -スカー-外来(147,10月の第3週のみ) (*2)...外来特殊 (*3)...診察室は小児科3診 (*4)...診察室は小児科2診 (*5)...第1水曜以外 (*6)...第1水曜のみ。診察室は小児科2診 (*7)...女性外来 (*8)...ドクター変更の場合有り (*9)...平成17年1月13日より \wedge 手術となり (*10)...慢性疾患予約外来 (*11)...予防接種外来 (*12)...慢性疾患予約外来及び乳幼児一般検診

外来診療担当表は、人事異動などにより変更になる場合があります。あらかじめ名張市立病院医療管理室 ☎0595・61・1100(内線2158)までお問い合わせください。

受付時間

初診
午前8時30分～11時30分
再来
午前8時～予約終了時刻まで

保険証などは

保険証・医療証などは、月に1度窓口で確認させていただきます。また、変更・更新の際は必ずご提出ください。

案内図



正月気分もやっと抜けた今日この頃ですが、今年も病院にとって「経営健全化」という大きな試練の壁が待っています。一致団結し、その壁を「西」の如く飛び越えましょう。新たな飛躍の年になるように頑張りましょう。(T・N)

昨年、「市民の皆様に親しまれ信頼される病院」が、当院の基本理念となつた。親近感を持って頂ける病院づくりが、院長の思いだ。親しまれる中心は、看護師である。明るさ・優しさ・親切さを身につけねばならない。信頼をされるべき中心は、医師である。技術・知識に加えて、思いやり(心・人格)が必要だ。治療が、いつも上手いくとは限らない。そんなときこそどのように行動するか。表現は簡単な「理念」だが、実現は難しい。(M・H)

